

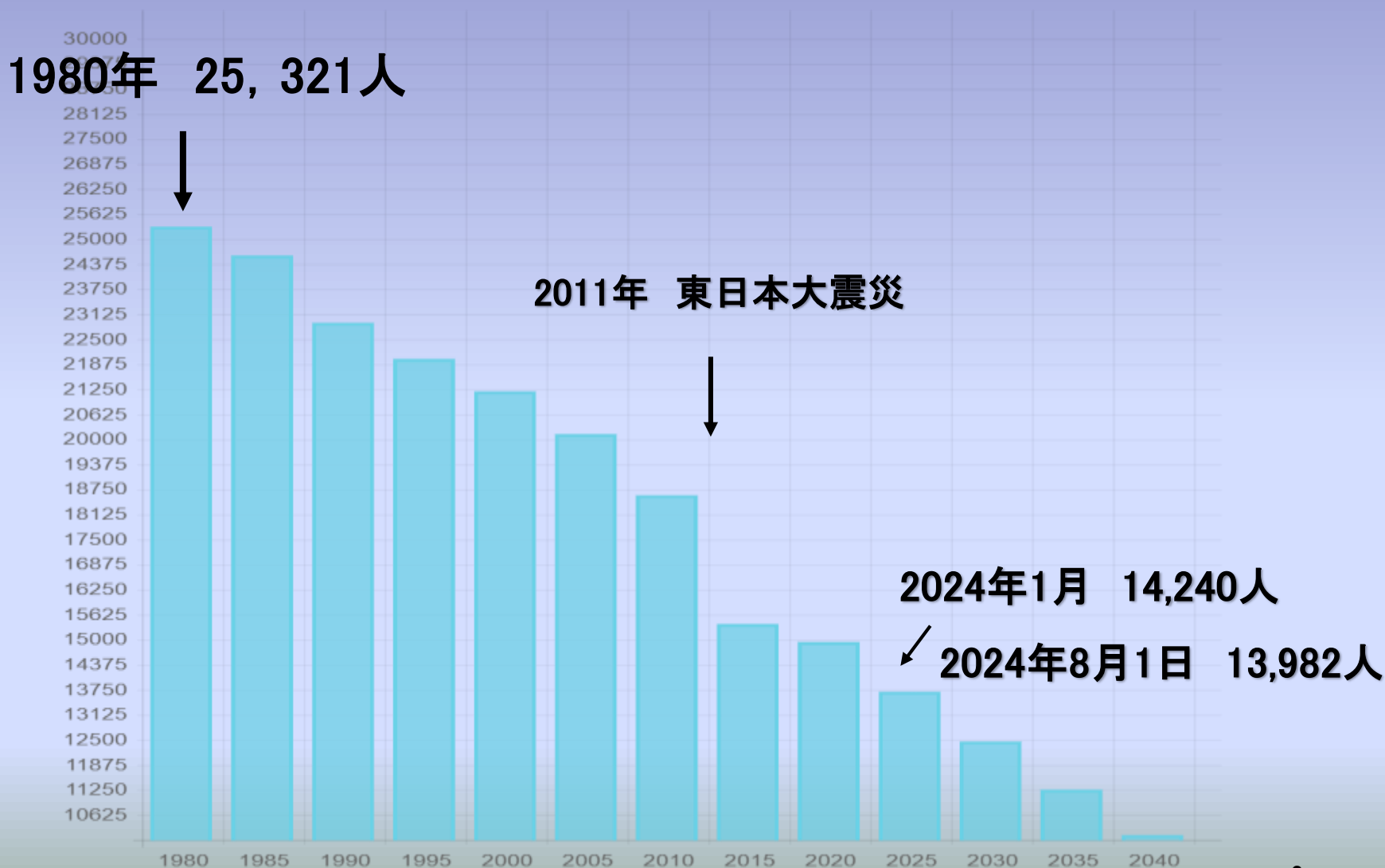
県立山田病院の現状と取り組み状況



岩手県立山田病院病院長

阿部 薫

岩手県山田町の人口推移



病院の特色

東日本大震災被災後は仮設診療所での外来診療を継続し、2016年9月からは新築した現病院で入院診療を再開。

病棟数は一般病床50床。急性期病院ではあるが地域病院の特性上、回復期・慢性期の患者さんの受け入れが多い(他病院からの転院なども積極的に受入れている)。

診療時間内の1次救急患者(救急車)の受け入れ、感染外来での発熱患者の検査・診察・治療なども行っている。

在宅医療にも積極的に取り組んでおり、訪問診療・訪問看護のほか、退院前・後訪問も行っている。

メディカルショートステイ、睡眠時無呼吸診療や禁煙外来も行っている。また、山田町と協力し糖尿病重症化予防にも取り組んでいる。

病院運営

常勤医5名(内科4名・外科1名)で外来および入院診療を行っている。小児科、整形外科、眼科は宮古病院、県立中央病院及び岩手医科大学等から応援を得て外来診療を行っている。

夜間・休日など診療時間外の救急患者対応は、圏域の基幹病院である岩手県立宮古病院に診療をお願いしている。

医師以外の医療スタッフについても、宮古病院と連携・協力し、相互に業務応援や研修を行っている。

山田町と協力して町内での「出前健康講座」や「糖尿病重症化・合併症予防教室」などを定期開催し、町民の健康づくり等に努めている。

特定検診の際に、禁煙外来、睡眠時無呼吸検査やメディカルショートステイ入院の紹介を行うなどの活動を行っている。

病院運営

医療の質の維持・向上などを目的に、令和5年9月に日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し更新認定を受け、改善活動を継続している。

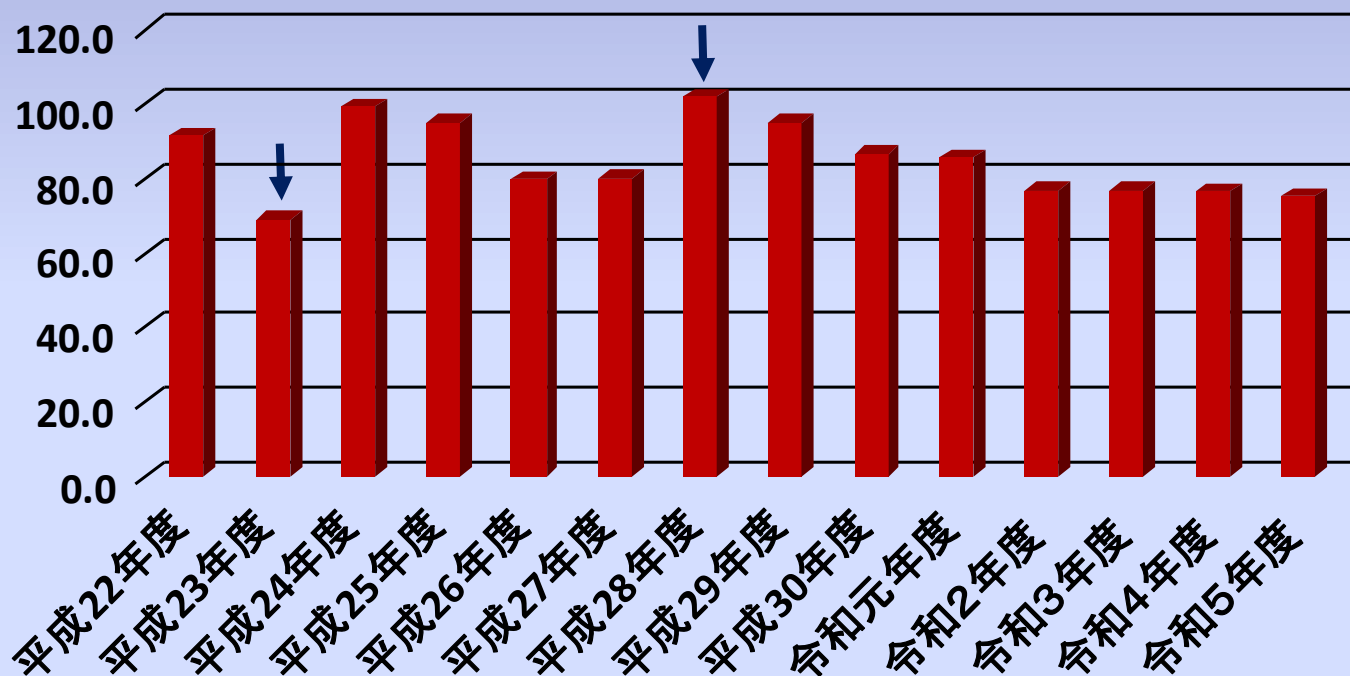
病院広報誌「浜風」や療養支援だよりなどの定期発行、ホームページの随時更新など広報活動を進め、医療関係者以外にも病院を身近に感じてもらえるような取り組みを実施している。

病院職員体制

	仮設診療所	新病院(50床)					
	H27	H29	H30	R3	R4	R5	R6
内科	2	3	3 → 4	3	4	4	4
外科	1	1	週1	非常勤週5	非常勤週4	1	1
整形外科	応援	←	週1	→	月2回午後	週1回午後	→
小児科	応援	月2回午後	←		不定期		→
眼科	応援	←	週2回午前	→	毎月曜日 午前	+ 隔週金曜日	→
薬剤師	1	2	2	2	2	2	1
放射線技師	1	2	2	2	2	2	2
臨床検査技師	2	3	3 → 2	2	2	2	2
理学療法士	0	1	1	1	1	1	2
管理栄養士	非常勤	1	1	1	1	2	2 (1名産休中)

1日平均外来患者数の推移

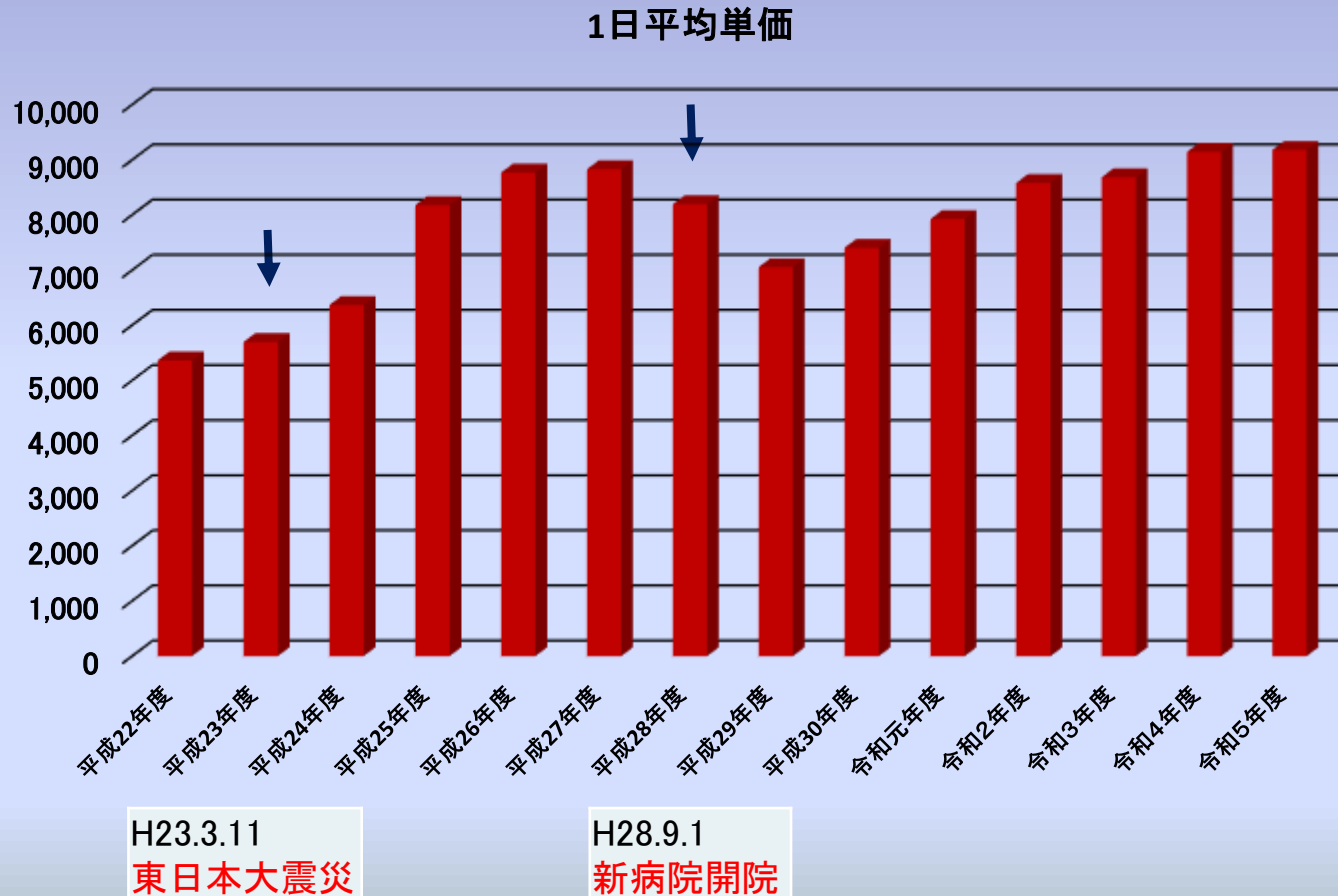
1日平均外来患者数



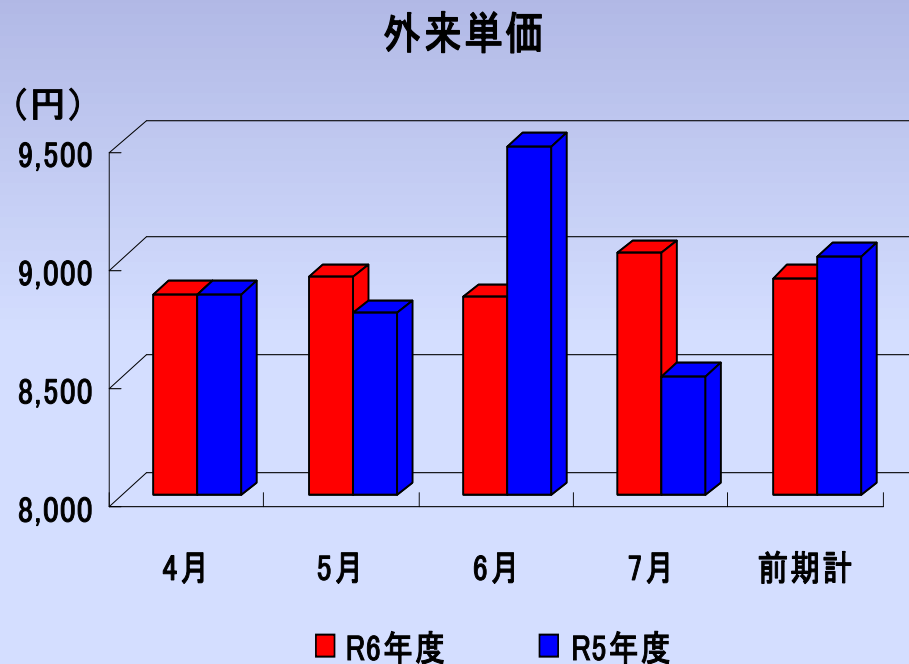
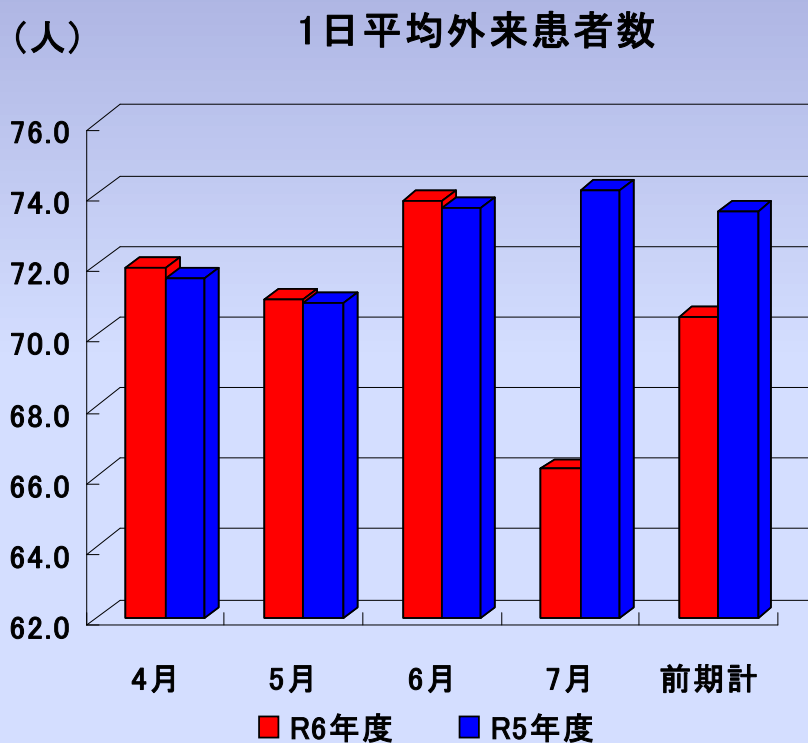
H23.3.11
東日本大震災

H28.9.1
新病院開院

1日平均外来単価の推移

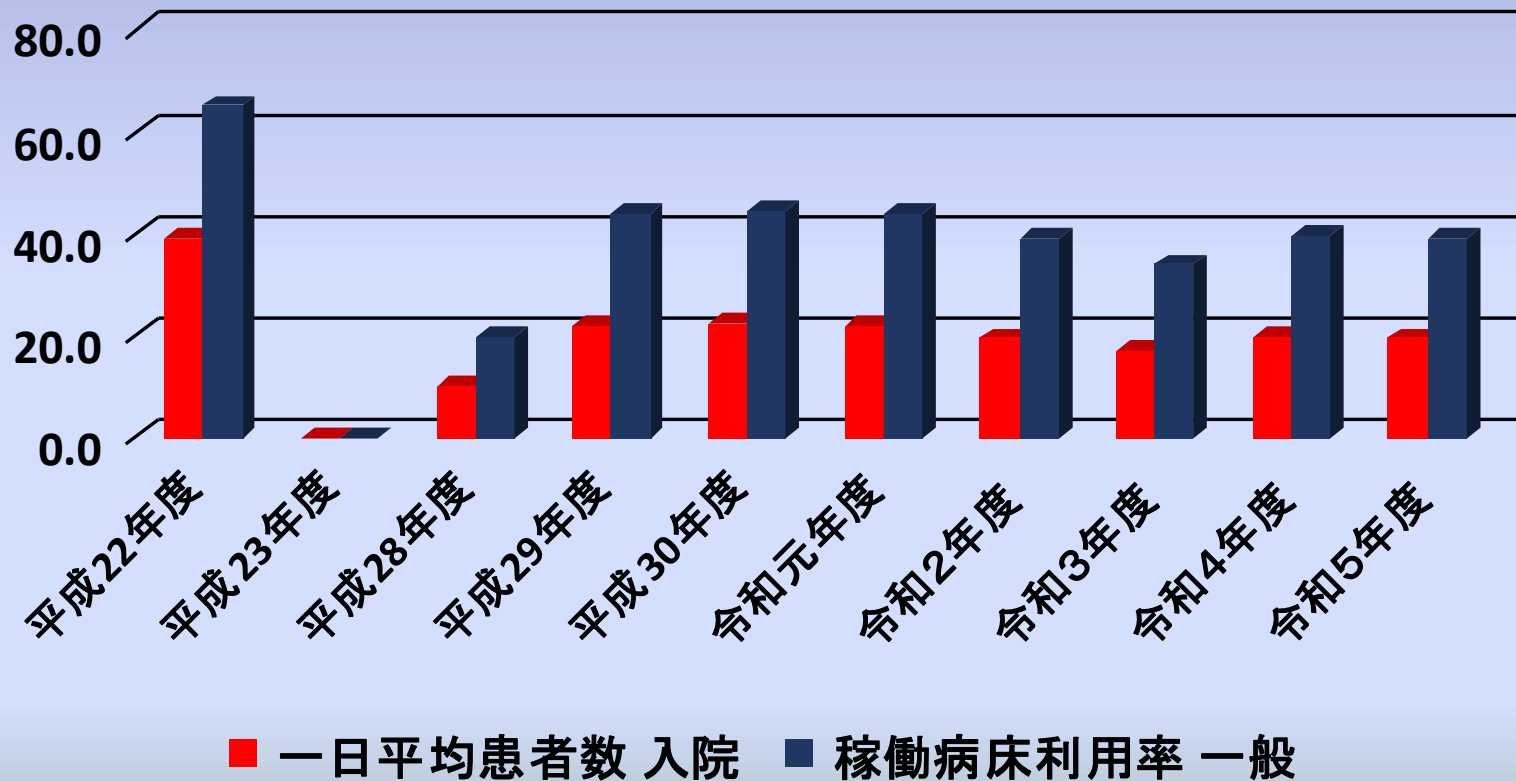


1日平均外来患者数、平均単価の推移 昨年度との比較



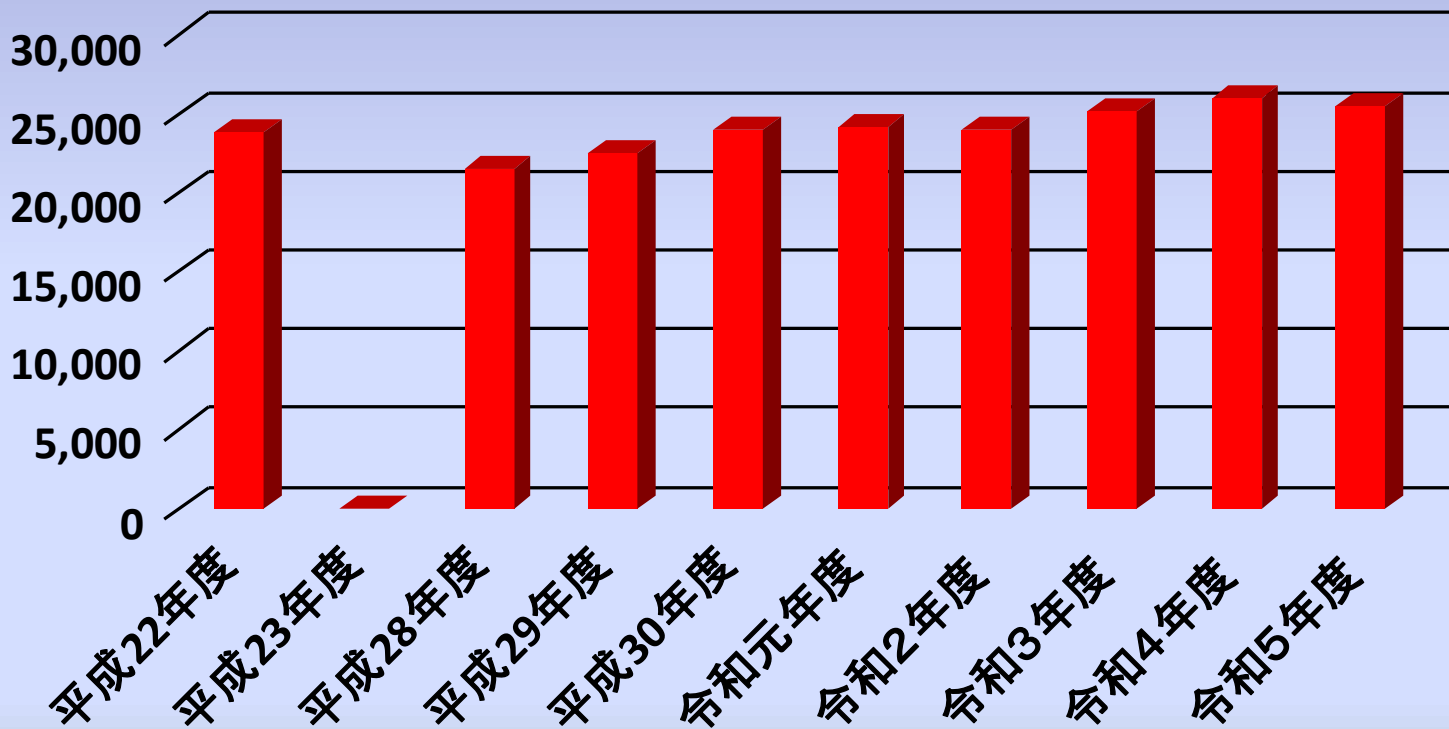
1日平均入院患者数 および病床利用率の推移

1日平均入院患者数と病床利用率



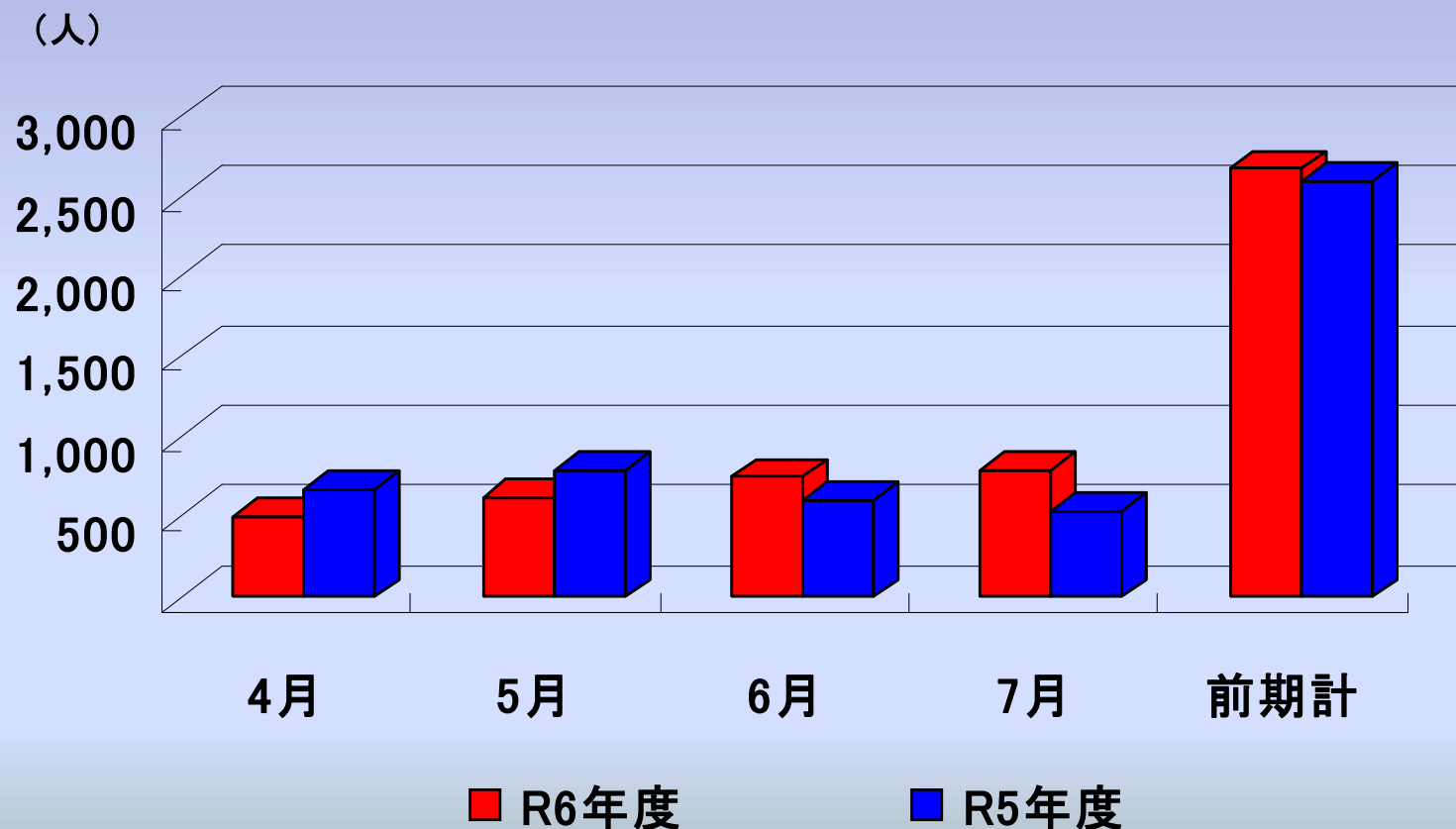
1日平均単価の推移

一日平均単価 入院



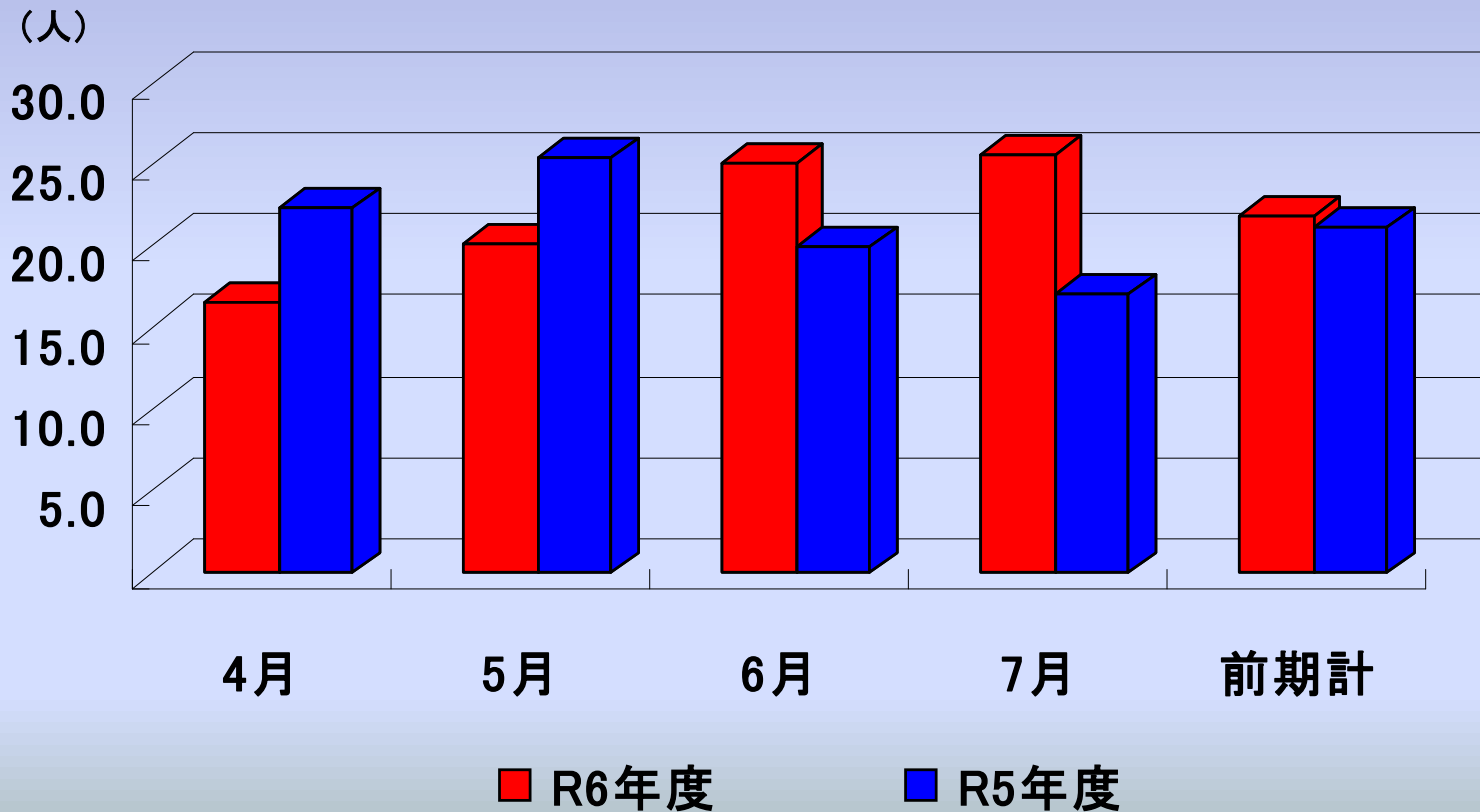
今年度の入院患者延べ数の推移 : 昨年度との比較

入院患者延数

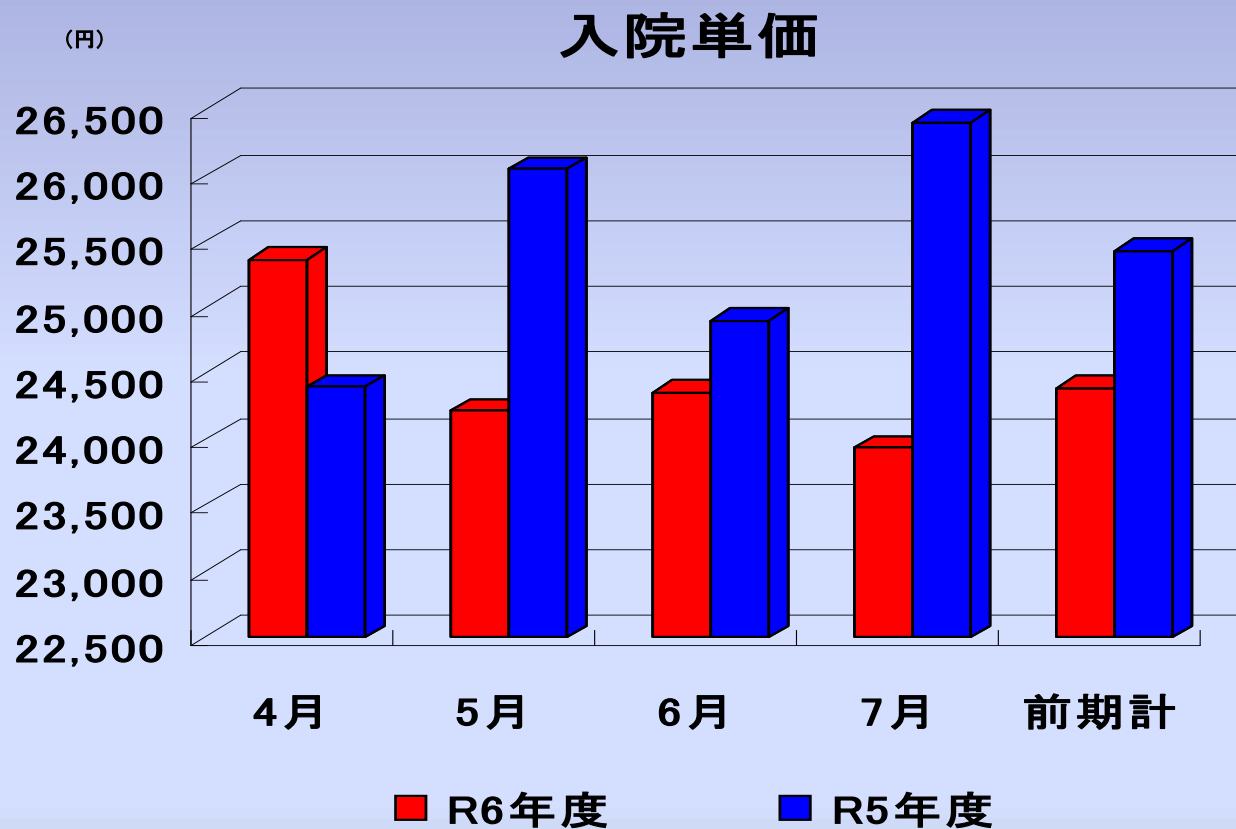


1日平均入院患者数の推移 : 昨年度との比較

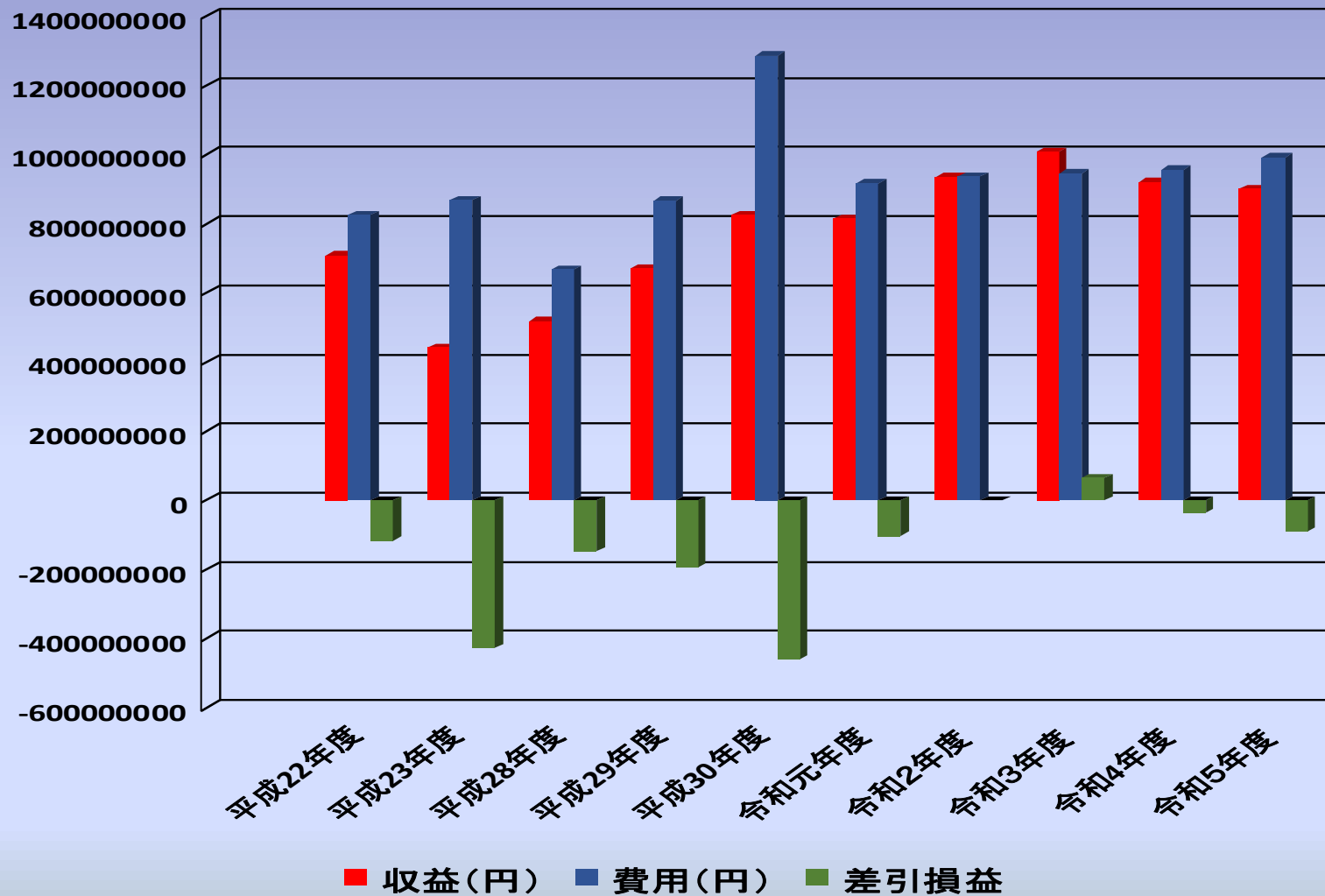
1日平均入院患者数



平均単価の推移 : 昨年度との比較



病院損益推移



訪問診療実績

年度	訪問日数	対象人数	延べ回 (人)数	町内	織笠	豊間根	田子ノ 木・外山	大浦	関谷・ 関口・ 大沢	田の 浜・船 越
H28	240	1132	1741	45	33	50	26	36	76	46
H29	131	406	575	50	36	82	8	59	31	54
H30	72	121	108	12	12	22	0	12	15	16
R1	62	107	96	12	13	21	0	3	12	15
R2	45	96	81	20	5	22	0	0	11	17
R3	38	70	68	24	0	13	0	5	0	12
R4	27	50	55	17	0	9	0	8	2	8

在宅支援実績

年度	メディカル ショート ステイ 件数	退院前訪問 件数	退院後訪問 件数	訪問診療件数	訪問看護件数
R4	19	1	0	75	5
R5	10	9	5	55	23
R6 (4~7月)	6	4	1	22	12

山田病院の取り組み

医師支援推進室との連携による常勤医確保の取り組みや、臨床研修協力施設として、初期臨床研修医の受入れなどを実施している。

当直医の確保は、退職した医師等協力を依頼するなど、継続して取り組んでいる。

宮古高等看護学院の老年看護実習学生を受け入れている。

中学生・高校生を対象とした職場ふれあい体験を受入れ、医師、看護師等医療職への進路に関心を高めてもらうような取り組みを実施している。

山田町及び山田町の地域医療を守る会と協力し、医師確保や環境整備などの活動をしている。(令和5年11月13日に「皆で守ろう地域医療」で講演)

山田病院の課題

当院に対する住民要望は

- ①入院施設での療養
- ②診療科医師の充実、診療科の増科、外来診察待ち時間の短縮
- ③救急医療(夜間、休日) など

地域医療の質を確保するため、入院患者への栄養指導、リハビリの充実を図り、在宅復帰への支援の検討。訪問診療や訪問看護などの在宅医療に関しても、受け入れ基準緩和などによる拡充推進(患者数の増)が必要。

平成28年9月から山田町唯一の入院施設を有する医療機関となった。基幹病院や周辺医療介護施設との連携やメディカルショートステイ、睡眠時無呼吸検査入院等工夫をしているが入院患者の確保が不十分。

岩手県立山田病院運営方針

基本理念

患者さんとの信頼関係をもとに安心と最善の医療を行います。

基本方針

- 1, 私たちは患者さんとの信頼関係を築くためにあらゆる努力をします。
- 2, 私たちは医療の質向上に努め、日々研鑽し責任感を持って診療を行います。
- 3, 私たちは地域との円滑な医療連携に努めます。
- 4, 私たちは清潔で明るい環境作りに努め、健全な病院にします。